

【御前崎市】脱炭素社会と経済の活性化を実現する、 御前崎型の次世代農業・賑わい創出エリア

目指す姿	再生可能エネルギーの導入をはじめとしたカーボンニュートラルに向けた取組とともに、先端技術を活用した次世代農業の普及と、地域資源である海・港・マリンスポーツ等を活用した賑わい創出により、脱炭素と経済好循環を実現するエリア
取組内容	○AI・ICT技術を活用したスマート農業の普及 ・スマート農業の地域モデルとなり、かつ、集出荷機能も備えた植物工場を誘致するとともに、地域農業へのAI・ICT技術の導入や、新たな流通網の構築による地場産品の販路拡大や地産地消を推進 ○御前崎港周辺の新たな賑わい創出 ・既存ストックを活用したワーケーション拠点整備や、民間活力を活用したウォーターフロントの魅力向上により、新たな人の流れを呼び込む地域に転換 ○カーボンニュートラルの取組加速化 ・太陽光発電システムやクリーンエネルギー自動車の導入促進によるエネルギーの地産地消の拡大や、バイオマス発電所から排出される温排水や排気を有効利用した、新たなビジネスモデルの構築
新拠点区域	<ul style="list-style-type: none"> ・ 須々木IC周辺地区産業立地推進拠点 ・ 新野地区産業立地推進拠点 ・ 御前崎港バイオマス発電所周辺産業立地推進拠点
既存拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 御前崎ウォーターフロントにぎわい創出推進区域 ・ 御前崎港バイオマス発電所（2023年運転開始予定） 等

